

会 報

新 春 号



《第411号》

目 次

I 新年ご挨拶	会 長 瀬戸本 淳	2頁
II 令和2年新春メッセージ	令和新時代 復興の、その先へ 兵庫県知事 井戸 敏三	3頁
III 新年ご挨拶	役 員 一 同	4頁
IV 見学研修会報告	『歴史に彩られた紅葉の名所と江戸期風情のまちなみ散策』 奈良・談山神社、高松塚古墳壁画館、今井町	5～8頁
V 花だより	紅 葉 : 瑞宝寺公園 (神戸市北区有馬町)	9頁
VI お知らせ	震災から25年、行事案内、事務局便り 広報コーナー 三田建設技能研修センター、総合資格学院、 兵庫県住宅再建共済制度	10頁 11～13頁

令和2年1月1日

次代を築くヒューマン・ネットワーク

一般社団法人**兵庫県建築会**





新 年 ご 挨拶

会 長 瀬 戸 本 淳

明けましておめでとうございます。兵庫県建築会及び関係団体の皆様におかれましては、益々のご発展、ご活躍のご様子、心よりお慶び申し上げます。

創立72年を迎えた昨年も多くのご事業を終えることができました。これも皆様の多大なご支援のおかげと心より感謝いたしております。

昨年、最大の慶事は、5月1日に皇太子さまが第126代天皇に即位されたことでしょう。10月22日に「即位礼正殿の儀」が厳かに執り行われ、世界中からご祝福を受けられました。11月10日の「祝賀御列の儀」のパレードでは天皇、皇后両陛下のお姿に神々しさを感じ、穏やかな笑顔に慈しみを感じました。11月28日に、両陛下は、京都の明治天皇陵を参拝されて「即位礼」および「大嘗祭」を終えられたことを報告され、午後には京都御所で茶会を催されました。宮内庁から兵庫県建築会会長として私にも招待状を賜り、参加させていただきました。皆様のおかげです。

陛下は「皆様とともにひとときを過ごすことを誠にうれしく思います。この機会に人々の幸せと地域の一層の発展を祈ります。」とお言葉を述べられました。国民に寄り添われているお姿と雅子さまのお美しい笑顔に深く感動いたしました。

会報は411号を迎えました。素晴らしい寄稿文を多く賜り、会報誌に華を添えていただきました。谷専務理事のたゆまない努力のおかげで誌面がますます充実し、会員間の楽しい情報交換の場となっています。秋の研修旅行では、美しい談山神社の紅葉や、まるで江戸時代にタイムスリップしたような今井町を楽しむ事ができました。

月例会においても、河野武平先生の「健康維持に欠かせない農業と共生環境」、宮本慶子先生の「音楽のまち神戸を考える」、小嶋明先生の「伊能忠敬・兵庫の足跡とその生涯」、中貝宗治豊岡市長の「豊岡の挑戦」、山口隆英先生の「ミャンマーにおける日本企業の活動状況」、井上俊廣理事長の「マレーシアのインフラ整備事業」など、広く建築・まち・芸術・健康についての多様なお話を聞くことができました。おかげさまで、月例会での交流が環境問題や芸術文化への多角的な視点を養う良い機会となっています。今年も多数のご参加をお待ちいたしております。

これからも兵庫県建築会は、皆様と共に地域の安全安心の守り手、かつ幸せなコミュニティを生む建築文化の発展をめざして活動してまいりますので、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今年がよろこびの年になりますよう、皆様のご健勝ご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和2年新春メッセージ

令和新時代 復興の、その先へ

兵庫県知事 井戸敏三

新年あけましておめでとうございます。

阪神・淡路大震災から間もなく25年を迎えます。この間、国内外の人々が驚くほどの創造的復興をなしとげました。しかし、危機に陥った財政の建て直しに取り組まざるを得ないなど、苦難の連続でした。令和の時代の到来とともに、新たなステージへのスタートを切る環境が整いました。

25年の節目を機に改めて原点に立ち返り、震災の経験や教訓を忘れず、伝え、これを活かし、しっかりと備えていきます。

この安全安心の基盤の上に、2030年の展望の具体化を図り、すこやか兵庫づくりに取り組み、未来へのシナリオをしっかりと進めていきます。

第1は、安全安心な兵庫の構築。南海トラフ地震や風水害へ備え、安全な県土を築きます。2025年問題に対応するための在宅医療・介護体制の充実や地域医療の確保など、安心して暮らせる基盤をつくります。

第2は、地域の元気づくり。人口流出に歯止めをかけ、社会減を解消し、自然減を縮小する人口対策に取り組めます。次世代産業の創出を支援し、起業しやすい環境を整えます。農林水産業の基幹産業化も推進し、活力ある兵庫をつくります。

第3は、交流・環流の促進。五国の魅力を活かし、観光交流、スポーツツーリズムを推進し、交通インフラの整備を加速させます。三宮再整備や県庁舎の建替などまちの再生を急ぎます。

私たち兵庫は、震災という誰も経験したことのない試練を一丸となって乗り越えてきました。復興のその先の新たなステージでも、課題に対して果敢に挑み、ともに手を携え、すこやかな兵庫の実現をめざしましょう。

平成から令和へ 新たな時代に すこやか兵庫を めざし歩まん

謹賀新年



旧年中は弊会の事業運営にあたりまして、会員及び関係者の皆様には格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本年も皆様の期待に応える事業運営に心がけてまいりますので、一層のご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和2年元旦

— 役員一同 —

名誉顧問	竹村章 太田敏郎	会長	瀬戸本 淳 山本康一郎 福本 豊	参与	渡川 邊 勝 幸 木 村 宏 幸 利
顧問	出野上 聡 三木太志 竹本明正 川嶋実二 宮宅勇二 柏本保三 山本亮三 棚田肇 石田邦夫	専務理事 理事	大谷 弘 惠 岡 純 夫 和 田 澄 彦 北 浪 好 勝 矢 間 孝 一 河 野 照 人 浜 田 潤 也 宮 崎 洋 光 山 崎 健 一 立 花 聖 一 花 充	幹事	勝瀬 野 聡一郎 前尾 武夫 池川 真一郎 谷口 修 吉川 正樹 坂井 正壽 荒木 隆 一
		監事			



IV 令和元年度見学研修会報告 『歴史に彩られた紅葉の名所と江戸期風情の まちなみ散策』

見学研修日 令和元年11月14日

見学先 奈良県桜井市 談山神社
明日香村 高松塚古墳壁画館
橿原市 今井町

見学研修会は、前日来の雨が午前中は残りそうな予報で、覚悟はしていたものの、三宮出発時には曇り空ながら薄日が射すまで回復し、あとは紅葉が進んでいることを期待してのスタートとなりました。(今年の紅葉は遅れている様子であった。)

今回の研修目的は古代日本の歴史探訪ということもあり、『日本書紀で奈良を楽しむ「奈良まほろまん」』のDVDを奈良県からお借りし、車内で映像を流しての歴史学習から始まるという大変お堅く企画させていただきました。(「研修」としては当然ながら)

DVDは「神武東征」に始まり「仏教伝来」と「聖徳太子」、見学先が一つの舞台となる「乙巳の変」、そして天武天皇即位へと繋がる「壬申の乱」から「日本書紀編纂」までの11話により、訪問地の橿原市、桜井市にまつわる古代史が分かりやすいアニメによる紹介で、久しぶりに日本史を思い出していました。

そして、最初の訪問地談山神社のある多武峰に登るにつれ、道路際のもみじの紅葉が鮮やかさを見せてくれ、少々安堵しての入山となりました。



本殿からの景観

1 談山神社

主祭神 藤原鎌足公
創建 天武天皇7年(678年)

神社由緒によると、「中大兄皇子(後の天智天皇)と中臣鎌足(後の藤原鎌足)が多武峰において、蘇我入鹿の暴逆を止める謀を談じ、皇極天皇4年(645年)に飛鳥板蓋宮において入鹿を討ち(乙巳

の変)、中央統一国家、文治政治の完成という歴史的偉業を成し遂げた。」とあります。このことから多武峰を「談い山」などと呼ぶようになり、明治2年(1869年)神仏分離により「談山神社」と改称されました。

○十三重塔(重要文化財)

鎌足公の死後の天武天皇7年(678年)、長男・僧の定慧により墓所をこの地に移し、十三重塔を建立したのが神社の発祥とされます。高さは17m、檜皮葺の屋根、現存の十三重塔としては世界唯一のものです。(再建1532年)



十三重塔(重文)

○本殿(重要文化財)

大宝元年(701年)の創建で聖霊院、多武峰社とも称し、極彩色模様や花鳥などの彫刻による装飾で、絢爛豪華な様式となっており、現在のものは1850年に建替えされたもの。日光東照宮造営時の手本となったようです。



本殿(重文)

その他、「権殿」(室町時代)や「東殿」(江戸時代)等数々の重要文化財が建立されており、秋の紅葉、春は遅咲きの桜とともに見どころ満載の境内となっています。

続いて、昼食会場で名物柿の葉寿司などをいただき、国営飛鳥歴史公園～今井町へ。

2 高松塚古墳と壁画館

公園の一角にある高松塚古墳は昭和37年頃からその存在が分かっていたが、遊歩道設置に伴う発掘調査が昭和47年3月に始まり、早々に極彩色の壁画が発見されました。鎌倉時代には盗掘がされていたものの、壁画の彩色は残り考古学史上稀に見る大発見となり、このニュースは半世紀ほど経った今でも記憶に新しいことと思います。

その後、古墳は昭和48年に特別史跡に、極彩色壁画は昭和49年に国宝に指定されました。その壁画発見当時の現状模写、一部復元模写、副葬品の太刀等のレプリカを公開する施設として昭和51年に古墳の隣接地に壁画館が設置されました。

石槨内壁画の現状模写は越前和紙に岩絵具で忠実に模写され、西壁、北壁、東壁を展開上に展示され、鮮やかに再現した技術力に圧倒されます。

残念乍ら画像での表示ができませんので、その配置と関連リンク先を記しておきます。

北壁 玄武

東壁 女子群像、日像・青龍、男子群像

西壁 女子群像、月像・白虎、男子群像

壁画館パンフレット

http://www.asukabito.or.jp/pdf/pamphlet_jpn_201904.pdf



高松塚壁画館



高松塚古墳

3 今井町（重要伝統的建築物群保存地区）

今井町は、「称念寺」（浄土真宗本願寺派）を中心とした寺内町で、東西約600m、南北約310m面積約17.4haの地区内の全建物数約1500棟のうち、約500棟の伝統的建造物が存在しています。これは日本一の規模を誇るもので、土地の風土や自然、歴史を色濃く反映しており、民家建築の貴重な財産といえます。

また、戦国時代には高い軍事力を誇り、環濠により護られ、屈折した通りやまちの西部に位置する「今西家住宅」の構造等に城塞都市の雰囲気を感じ出し、「大和の金は今井に七分」といわれるように、商業が繁栄し独自通貨も流通した強大な財力を持った自治都市を築いてきました。

（かしはら探訪ナビ、日本の旅参照）

先ず、まちの南東部にある「花薨」（明治36年高市郡教育博物館として建設）において、観光ボランティアガイド・藤岡氏からまちの模型により歴史、構成等の全体説明を受け、主要な施設の見学を行いました。観光ボランティアの案内により効率よくまちを探訪し、主要な建築物が見学できたことは幸いでした。（ありがたくも謝礼は交通費のみ。）

以下、見学施設の主なものを紹介します。



①今井まちなみ交流センター『花薨』



② 称念寺（浄土真宗本願寺派）：今井町はこの「称念寺」の境内地として発達した寺内町。信長とは敵対関係にあった。



③ 今西家住宅（重要文化財）：惣年寄の筆頭をつとめた家。町の西端にあり、城郭のような構造で別名「八つ棟造り」と呼ばれる豪壮な建物。



④ 今井の環濠：平成30年復元の濠



⑤ 旧米谷家（重要文化財）：「米忠」の屋号で広く金物商を営んでいた。



⑥ 河合家住宅：「上品寺屋」の屋号で酒造業を営んでいた。二階建て町家で豪商の片鱗がうかがえる。



⑦ 今井町のまちなみ（本町筋）

○ 今井町を見学して

今井町へは13年ほど前に仕事関連で訪れましたが、周辺道路の整備、まち並みや建造物の整備、そして環濠の復元など保存地区としての環境は一段と進化が見られました。

保存地区では、「建築物等の新築、増築、改築、移転、除却」「同修繕、模様替え、外観変更」などが規制され、所有者であっても建物の外観を変更する行為はできず、大変な制約のものと生活を強いられることとなります。

その保存努力のお陰で我々は昔ながらのまち並みや建築物を見学し、往時を偲ぶことができることになるわけです。今井町の住民の皆様には、これほどの規模の保存へのご努力に深甚な敬意を表したいと思います。

（※写真の各住宅等の説明は、『ならかしはら今井町』のパンフを参照しました。また、写真は新井組神戸支店長の矢間氏にご協力をいただきました。）

4 俳句大会の結果

帰路のバス内では、昼食中に談山神社を詠んだ俳句を、作者名を伏せて披露し、全員審査員となって拍手のあったものの中から、賞品贈呈者の好みで入賞作品を決定するという、要するに選者の感性をもって選ばれたのが次ページの句。結果的には当日の談山神社と紅葉の印象がそれなりによく伝えられているのではないのでしょうか。（身最員）



談山神社の紅葉 上：けまりの庭（右：重文 神廟拝所、奥左：重文 権殿）
中：山麓の紅葉、下：祓戸社のどうだんつつじ

○ 俳句 入賞作（敬称略）

会長賞 建築会 紅葉狩りにて ワンチーム
（佐藤 好之）

副会長賞 語らいて 大化の夢を 見るもみじ
（山口 一郎）

副会長賞 近づくを 深きわびしさ われの秋
（瀬戸本 淳）

事務局賞 赤トリイ 負けないモミジの 鮮やかさ
（長坂 浩）



③ 今西家住宅での説明：自治権を有していたことから、この土間がお白洲となり取り調べが行われた。屋敷前の道路は侵入者防御のため屈折させている。

右は大空間を支える梁で、阪神淡路大震災で明治期以降のものはヒビ割れが入ったが、建設当時のものは無事であった。乾燥の時間の差が出たものという。

⑤ 旧米谷家住宅の濡れ縁：お茶の商業に使われた。



⑧ まちや館：中央上部は使用人の部屋。逃げ出さないように、夜間は梯子がはずされた。このような部屋は見学施設では必ず設けられていた。

佳作 鎌足と 改革語る とうの峰
（川端 宏幸）

もみじ狩り 今となっては もうじみか
（土田 洋）

わが家には いつ来ることか もみじの手
（佐藤 好之）

V 花だより

紅葉：瑞宝寺（神戸市北区有馬町）

見学研修の奈良・談山神社への紅葉狩り、名所と言われるその片鱗は鑑賞できたものの、本当の見頃はもう数日あとがベストであったことも否めず、ならば近隣でカバーしていただこうと、久しぶりに有馬・瑞宝寺公園をのぞいてきました。

有馬温泉は、5月号で善福寺の糸桜（枝垂桜）をレポートしましたが、考えてみれば県内有数の紅葉の名所は未報告でした。それと、11月号では秀吉の三木城攻めと有馬温泉への湯の山街道について報告しましたが、この瑞宝寺も深い関わりがありました。

そのことを公園入口の案内看板から紹介します。『かつて太閤秀吉が、「いくら見ても飽きない」と誉めたたえたことから、「日暮らしの庭」とも呼ばれます。

秋には、燃えるような鮮やかな彩りが広がる関西屈指の紅葉の名所となります。園内には、太閤秀吉が愛用したといわれる石の碁盤や、京都の伏見城から移築した旧瑞宝寺の山門（瑞宝寺は明治6年（1873年）に廃寺）のほか、小倉百人一首に選ばれている恋の歌「ありまやまゐなのささ原風ふけばいでそよ人をわすれやはする（大忒三位）」の歌碑があります。』

訪問日は土曜日ということもあり、早い目に出かけましたが、10時前で芦有道路脇の駐車場はギリギリセーフ、公園入口へは外国人も多数交え人の波が押し寄せている状況となっていました。

前日の雨から一転、絶好の紅葉狩り日和となり、今が盛りの彩を散策順にご覧ください。



どうだんつつじ

右 混雑する
瑞宝寺参道
下 山門の紅葉



VI お知らせ

◎ 震災から25年



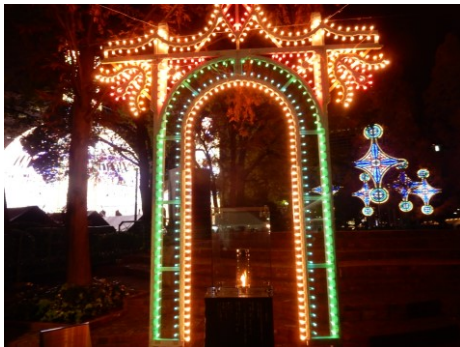
2019 テーマ：希望の光に導かれて、25年

風化を言われて久しい震災体験。自身もご多聞に漏れず、徐々にあの瞬間、被災生活の大変さの記憶が薄れかけていること否めず、年末に神戸ルミナリエ会場と慰霊碑を訪れてきました。

東遊園地会場の東南の一角にある神戸市を中心とした犠牲者 5016 人の名が刻まれた「慰霊と復興のモニュメント」、会場に設置されたテントに遮られ少々分かりにくくなっているせいか、訪問者もまばらな状態で、このルミナリエが始められた趣旨も風化しかけているのではないかと危惧されます。

希望の灯り（写真中央下部）の碑には次の文字が刻まれており、今、日本全国で多発している災害の被災地へは、当時寄せられた支援の御礼とボランティア需要への対応に、ひょうごボランティアプラザが中心となって支援に駆けつけておられます。

・・・震災が残してくれたもの
やさしさ 思いやり 絆 仲間・・・



この兵庫のボランティアの活躍は平成28年9月第450回月例会で、現在同プラザの所長をされている高橋守雄氏からご講演をいただき、その奮闘ぶりと惜しめない奉仕、労力に感動と敬意を表したところです。

（概要は下記のホームページからご覧ください。）

http://www.kenchikukai.or.jp/infomation.php?date=2016100101_2

昨年の連続した台風等による災害の多発や大規模化は、地球温暖化とも相俟って避けて通れない課題と思われまます。減災対策はもちろんです、犠牲者 6434 人の重みを再認識し、防災への備えを改めて自身、地域で講じていく必要を感じた次第です。

◎行事予定

1 新春会員交流会（兼第480回月例会）

日程 令和2年1月14日（火）

17：30～20：00

会場 神戸三宮東急REIホテル

主な次第 ・祝賀演奏・交流会開催挨拶

・受章報告・来賓祝辞・乾杯・懇親交流会

・プレゼント

2 第481回月例会

日程 令和2年2月6日（木）

会場 西村屋和味旬彩

テーマ『化学物質に汚染されつつある

現代社会』

講師 馬場 雅彦氏

ご案内中です。ご参加をよろしくお願いいたします。

3 第482回月例会

日程 令和2年3月12日（木）

会場 神戸三宮東急REIホテル

テーマ 日本文化の歴史的特質と現代

～日本文化の源流としての中国文化を

ふまえて～

講師 清水 稔氏（元佛教大学副学長）

ご案内は1月中旬です。

◎事務局便り

○会員、関係者の皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年は、ラグビーの魅力にすっかり虜になりましたが、いよいよオリンピックイヤー。3月26日の福島県楡原町を皮切りに聖火リレーがスタートし、前景気を盛り上げますが、兵庫県では5月24日（日）の豊岡・姫路市等、25日（月）の神戸は県庁芝生広場からスタートし、阪神・丹波等を回るようです。本番はTV観戦となりますので、せめて聖火リレーは生で見ることにしたいと思います。

○昨年のこのコーナーで、亥年について、「内なる充実を図り、次のステージの準備をする年」（2019年の干支は己亥より）とお伝えしてきました。

そして、続く子年ですが、準備を終えて芽が出てくる年となるようです。ただ、一気に花が咲くわけではなく、開花に向けて水やりなど手入れを怠りなく大事に育てることが肝要なようです。

（「子年の意味と子年の傾向」参照）

さて、去年に撒いてきた種をあれとこれと…と数えてみるものの、大きく開花してくれる程のものに心当たりがないのが残念です。

○ひょうごの景観ビューポイント150選は誌面の都合上、今号は休載しました。

事務局 : 谷 純夫、石井滝実子
電話 : 078-996-2851
FAX : 078-996-2852
Email : archit-k@axel.ocn.ne.jp

三田建設技能研修センター

三田建設技能研修センターは昭和57年7月、建設現場で働く人々の研修施設として設立され、これまでに70,800人以上の修了生を送り出してきました。建設企業の競争力を確保する上で、建設現場従事者の技術・技能の向上は最重要課題となっています。三田建設技能研修センターをフルに活用し、キャリアアップ、スキルアップを図ってください。

建設労働者緊急育成支援事業

未就業者の建設業への入職を促進するため、平成29年より地方拠点として、建設労働者緊急育成支援事業を実施しています。

技能士コース

鉄筋施工科、型枠施工科、とび科、配管科の4コースで、修了者は技能検定の学科試験が免除になります。各コースとも、通学制と通信制があり、遠距離からの受講もスムーズに資格が取れます。

専門コース

新入社員実務研修（建築、土木技術）測量技能、土木積算の研修の他、各種の技術検定の受験講習など施工者向けのコースが多く、建設関連企業の優秀な教官から現場でつちかった知識と経験を活かした丁寧な指導が受けられます。

技能講習

当センターは兵庫労働局長登録教習機関です。建設機械の運転には（免許証）または、（技能講習修了証）が必要となります。夏場冬場の厳しい時期には待機所も備え、快適に訓練が受けられます。

令和元年度 後期受講生募集のご案内

職長・安全衛生責任者研修	土日 令和2年2月29日～3月1日	14,500円(税別)	CPDS14ユニット
刈払機取扱作業安全衛生教育	土 令和2年2月29日	9,000円(税別)	CPDS3ユニット
酸素欠乏・硫化水素危険作業特別教育	土 令和2年2月22日	8,000円(税別)	CPDS3ユニット
足場の組立て等作業主任者技能講習	土日 令和2年2月15日～16日	10,000円(税別)	CPDS7ユニット
車両系建設機械運転技能講習 (解体用)	令和2年2月5日	18,000円(税別)	CPDS4ユニット
車両系建設機械運転技能講習 (整地・運搬等用)	令和2年2月3日～4日	37,000円(税別)	CPDS9ユニット
小型移動式クレーン運転技能講習	12月5日～7日 令和2年1月15日～17日 2月13日～15日 3月13日～15日	25,000円(税別)	CPDS11ユニット
玉掛け技能講習	12月18日～20日 令和2年1月14日～16日 2月6日～8日 3月6日～8日	18,000円(税別)	CPDS11ユニット
高所作業車運転技能講習 普通運転免許所持者	土日 令和2年1月29日～30日 2月15日～16日 3月11日～12日	33,000円(税別)	CPDS9ユニット
フォークリフト運転技能講習 4日コース 普通運転免許所持者	土日 令和2年1月20日～23日 土日平日 2月1日～2日、8日～9日 土日 2月22日～25日 土日 2月29日～3月1日、7日～8日	28,000円(税別)	—
フォークリフト運転技能講習 2日コース 大特免許所持者	土日 令和2年2月22日～23日	20,000円(税別)	—

三田建設技能研修センター

職業訓練法人 近畿建設技能研修協会
〒669-1544 兵庫県三田市武庫が丘6丁目1番地
tel (079)564-4745 fax (079)564-6058
Eメール info@kensetsu-sanda.ac.jp

三田市は阪神地域にあり、高速道路等交通の要衝の地。無料駐車場完備です。ホームページで全容を紹介しています。またホームページから申込書がダウンロードできます。

三田建設技能研修センター

検索

総合資格学院

総合資格学院は「日本一」の合格実績!

※令和元年度 1級建築士設計製図試験 全国合格者1,541名中、
当学院当年度受講生880名 全国合格者占有率57.1%
※令和元年度 1級建築士学科・設計製図試験 全国ストレート合格者713名中、
当学院当年度受講生432名 全国ストレート合格者占有率60.6%

No.1

令和元年度 1級建築士 学科・設計製図試験
(12月19日発表)

兵庫県 ストレート合格者占有率

兵庫県ストレート合格者の**7割以上**は
当学院の
当年度受講生!

兵庫県
ストレート合格者51名中/
当学院当年度受講生38名
(令和元年12月19日現在)

74.5%

令和元年度 2級建築士 学科・設計製図試験

兵庫県 ストレート合格者占有率

兵庫県ストレート合格者の**4割以上**は
当学院の
当年度受講生!

兵庫県
ストレート合格者135名中/
当学院当年度受講生58名
(令和元年12月5日現在)

43.0%

令和2年もさらに多くの受講生に「合格」を勝ち取っていただけるよう、講習システムを徹底強化します! 詳しくはHPまたは神戸校まで

高度な学習サイクルと
大塚の重点クラブを駆使

合格サイクル+継続学習

短期記憶を長期記憶
に変え、知識を定着し
学習効果を高めます

合格ダイアリー

当学院スタッフが学習状況を把握し、
効果的な学習方法をアドバイス!

**毎日の学習中
日々の予定を含めた
スケジュール管理に**

受講生一人ひとりの理解度
に合わせた「真の個別指導」を実施

対面型指導

良質な講師を多く
実施、高い指導水準に
達した講師のみが登壇!

令和元年度 設備設計 1級建築士講習 修了審査

当学院当年度
受講生修了率

当学院当年度
受講生46名中/
修了者39名
(令和元年12月18日現在)

84.8%

全国修了率
67.6%
に対して

1級・2級 建築士 0円 願書 取り寄せ サービス

毎年ご好評をいただいている、無料の願書取り寄せサービス。ご友人の分や、会社の分のお取りまとめ等も承ります。当学院が願書をお渡しするので、入手し忘れ心配無用。

講座説明会・体験学習会 同時実施中!
実績が証明した当学院講座の品質をぜひ体験してください

1級・2級 建築士	構造設計/設備設計 1級建築士	建築設備士
建築工事監理管理技士	建築工事管理技士	土木施工管理技士
宅地建物取引士	賃貸不動産経営管理士	インテリアコーディネーター

お申込みご相談はお電話、またはメールにて!!

神戸校 神戸市中央区雲井通4-2-2 マークラー神戸ビル 3F

tel. **078-241-1711**
mail kohbe@shikaku.co.jp

QRコードでメールアドレス簡単入力

総合資格学院

スクールサイト www.shikaku.co.jp 総合資格 検索 www.sogoshikaku.co.jp Facebook ⇒ 「総合資格 神戸」で検索!

【法定講習】一級・二級・木造建築士定期講習/監理技術者講習/管理建築士講習/宅建登録講習/宅建登録実務講習/第一種電気工事士定期講習

おかげさまで総合資格学院は「合格実績日本一」を達成しました。
これからは有資格者の育成を通じて、業界の発展に貢献して参ります。

総合資格学院 学院長 菅 隆司

この詳細は次のホームページをご覧ください。 <https://www.shikaku.co.jp/>

住宅再建共済制度

『兵庫県住宅再建共済制度』の詳細は次からご覧いただけます。
 兵庫県住宅再建共済基金HP → <http://phoenix.jutakusaiken.jp/>

安心をカタチに

兵庫県住宅再建共済制度 フェニックス共済



自然災害から守りたい「住まい」と「暮らし」

今後、もしも！！

南海トラフ地震が発生したら
 ▶ 30年以内の発生確率 最大 80%!
 ▶ 県内の被害想定 全半壊 21.5万棟!

活断層地震が発生したら
 ▶ 油断できない「山崎断層帯」「上町断層帯」など

大型台風が直撃したら
 豪雨による災害が発生したら

自然災害で被災した住まいの再建に備えて **兵庫県が実施する共助のしくみ!**

県内に住宅(戸建て・マンションなど)をお持ちの方に

県内の住宅(借家含む)にお住まいの方に

住宅再建共済	一部損壊特約	家財再建共済
年額 5,000円 で 再建、補修時等に 最大 600万円 給付! ※半壊(損害割合 20%)以上	年額 500円 で 補修時等に 25万円 給付! ※損害割合10%以上20%未満	単独加入 年額 1,500円 で 住宅とセット加入の場合 年額 1,000円 で 購入・修復時に 最大 50万円 給付! ※床上浸水・半壊以上

※ 住宅の被害認定(損害割合)は、住宅の所在する市町が発行する「災証明書」によります。

- 地震・津波・豪雨・台風・地すべり・竜巻など、あらゆる自然災害による被害が対象です。
- 住宅の築年数や規模、構造等と関係なく、定額負担で定額給付です。
- 地震保険や他の共済に加入していても加入でき、給付が受けられません。

お問い合わせ

公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

コールセンター **078-362-9400**(平日9:00~17:00)
 FAX: **078-362-4082**

E-mail jutakukyosaikln@pref.hyogo.lg.jp

フェニックス共済 検索 加入申込書はダウンロードできます



「加入申込書付きパンフレット」は、県庁・県民局・県民センター・市役所・町役場・郵便局(簡易郵便局除く)にあります。

クレジットカードでのお支払いの方は、インターネットからのご加入が便利です!